


## 「埼玉県立川越特別支援学校（川越たかしな分校）の活性化・特色化方針」

種別	知的障害	学部・学科	分校 高等部 普通科	R8.5.1 児童・生徒数	(男) 29 (女) 14	計 43名
アクセス		東武東上線 新河岸駅から 徒歩 25分 (川越初雁高校敷地内) 西武バス(本川越駅・新所沢駅間)中福バス停から徒歩 25分				

### <教育課程等>

#### 《生徒の可能性を広げる多彩な授業》

- ◆ 50分×6限の授業を週5日実施 各種検定に向けた取組（情報処理、英語、漢字）
- ◆ 教科学習（社会、国語、数学、理科、音楽、美術、保健体育、家庭、英語、情報等）
- ◆ 職業（農園芸、ビルメンテナンス、食品加工、工芸、手工芸、木工、キャリアデザイン、現場実習）
- ◆ 自立活動、特別活動

#### 《自信をもって、たくましく生きる生徒を育む授業》

- ◆ 職業 1年生 全分野の基本的な知識や技術、就労に必要な態度を学ぶ。  
2,3年生 自己の適性や希望職種などに応じて複数選択し、習熟を図る。  
全学年「キャリアデザイン」・「産業現場等における現場実習」で、自信と、働く力を磨く。
- ◆ 自立活動 自己理解やコミュニケーションの学習を通して、社会自立に必要な力を身につける。

### <学校行事・部活動>

#### 《共に生きる力の育成》

- ◆ 体育祭、文化祭、初雁トライアル（マラソン大会） 川越初雁高校と合同で開催
- ◆ 部活動 週3回の実施 川越初雁高校の部活動交流  
運動部 バasketボール・サッカー  
音楽部 ギターやキーボード、ドラム等の楽器演奏 クリスマスライブ  
文化部 制作活動（美術、動画）、パフォーマンス（演劇・手品等）、調理、ゲーム等幅広い活動
- ◆ 特別支援学校体育大会や交流大会への参加 陸上、サッカー、Basketボール
- ◆ 川越特別支援学校本校との交流 文化祭の参加 交流授業

### <家庭・地域との連携>

#### 《社会に開かれた豊かな学び》

- ◆ 職業（メンテナンス） 自治会と連携した高齢者宅の植栽整備
- ◆ 職業（食品加工） 地域の方へのカフェ（喫茶）活動、  
近隣住民の方との交流  
初雁高校や、近隣幼稚園でのパン販売
- ◆ 居住地域の就労支援センターや、ハローワークとの連携
- ◆ 学校公開（年3回）、夏休み体験入学会（2回）、進路担当説明会（1回）、入学説明会（1回）



### <進路>

#### 《適性にあった進路の選択》 生徒に寄り添った丁寧な支援

- ◆ 産業等における現場実習  
基本1年時に1回（5日間）、2年時に2回以上（5～10日間）、  
3年時に2回以上（5～10日間）
- ◆ 進路先 令和7年度 一般企業や特例子会社に就労（障害者雇用）9名、就労移行1名  
就労移行支援事業所や就労継続支援事業所、職業訓練校等の進路を選択するケースもあります。

# 川越特別支援学校 川越たかしな分校 育成方針

## 目指す学校像

生徒の可能性を広げ、未来をたくましく生きる力を育成する学校

## 川越たかしな分校 教育目標

社会の中で自信をもって共に生きる力を育てる

## たかしな分校の特色ある取組

- ・初雁トライアル (マラソン)
- ・体育祭
- ・文化祭
- ・校外学習

部活動  
学級活動  
学校行事  
生徒会活動

### 教科

国語 数学 社会  
理科 家庭 保健体育  
音楽 美術  
英語 情報

- ・日本情報処理検定
- ・漢字検定
- ・英語検定
- ・各種運動大会

自立活動

地域や  
家庭との  
連携

### 職業

農園芸 木工  
ビルメンテナンス  
食品加工 フード  
工芸 手工芸

- ・交流及び共同学習
- ・地域とのカフェ交流
- ・生活・就労支援センターハローワークとの連携
- ・卒業生進路講演会

- ・学校環境整備
- ・カフェ販売
- ・初雁、幼稚園販売
- ・キャリアデザイン学習
- ・産業等における現場実習
- ・自治会員庭樹木の剪定

可能性  
自信  
たくましさ

自己の適性に合う進路を決定する

学びをとおして自己の適性を知る

基本的な生活習慣・学習習慣・職業人としての基礎の確立

